

令和2年度

決算報告書

国立大学法人山口大学

令和2年度 決算報告書

国立大学法人山口大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	11,883	12,190	307	(注1)
施設整備費補助金	2,057	1,920	△136	(注2)
補助金等収入	604	3,202	2,598	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	43	43	0	
自己収入	31,688	30,963	△724	
授業料，入学料及び検定料収入	6,120	6,131	11	(注4)
附属病院収入	24,611	23,799	△811	(注5)
財産処分収入	-	-		
雑収入	957	1,033	76	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,557	2,849	292	(注7)
長期借入金	663	461	△201	(注8)
目的積立金取崩	173	39	△133	(注9)
計	49,668	51,670	2,002	
支出				
業務費	42,631	42,700	69	(注10)
教育研究経費	18,798	18,841	43	
診療経費	23,833	23,858	25	
施設整備費	2,763	2,424	△338	(注11)
補助金等	604	1,863	1,259	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,557	2,290	△266	(注13)
長期借入金償還金	1,113	1,108	△4	
計	49,668	50,387	719	
収入－支出	0	1,283	1,283	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった退職手当、年俸制導入促進費、授業料免除の追加配分が行われたことにより、予算額に比して決算額が307百万円増加となりました。
- (注2) 施設整備費補助金については、計画変更に伴う繰越および返還が行われたことにより、予算額に比して決算額が136百万円減少となりました。
- (注3) 補助金等収入については、新型コロナウイルス感染症対策等の補助金事業の獲得により、予算額に比して決算額が2,598百万円増加となりました。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、志願者数が予算積算員数に比して増加したことにより、予算額に比して決算額が11百万円増加となりました。
- (注5) 附属病院収入については、新病棟改修完了に伴い収入増を見込んで前年より929百万円増額予算計上していたが、予算額に比して決算額が811百万円減少となりました。
- (注6) 雑収入については、自己収入の獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が76百万円増加となりました。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、外部資金の獲得により、予算額に比して決算額が292百万円増加となりました。
- (注8) 長期借入金については、計画変更に伴う繰越が行われたことにより、予算額に比して決算額が201百万円減少となりました。
- (注9) 目的積立金取崩については、予算段階で予定していた目的積立金取崩額を変更したため、予算額に比して決算額が133百万円減少となりました。
- (注10) 業務費については、新型コロナウイルス感染症感染防止対応に係る超過勤務の発生等により、予算額に比して69百万円増加となりました。
- (注11) 施設整備費については、(注2)および(注8)に示した理由により、予算額に比して決算額が338百万円減少となりました。
- (注12) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が1,259百万円増加となりました。
- (注13) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、産学連携等研究経費予算額を多額に見込んでいたことにより、予算額に比して決算額が266百万円減少となりました。